

笑顔あふれる

しあわせのまち二本松

令和3年度からスタートしている総合計画では、4つの基本目標を柱に各種政策を進めています。今月号では、議会に提案した令和5年度当初予算の主な内容をお知らせします。

※二本松市総合計画では、SDGs（持続可能な開発目標）の本市での達成に向けて、各政策とSDGsの関係をまとめています。

4つの基本目標

① 健康で暮らし続けられるまち



② 地域の誇りに満ちた活力あるまち



③ 世代をつないで人を育むまち



④ 安全で快適な暮らしのあるまち



目標1

健康で 暮らし続けられるまち

健康寿命の延伸や健康増進、生きがいづくりの充実を図ること、こころと体の健康を維持し、地域全体で支え合う、誰もが「健康で暮らし続けられるまち」を目指します。

生活習慣病予防事業 **継続**

各種検診やがん検診を行い、疾病の早期発見・早期治療の推進を図ります。集団検診は、感染症予防の観点から、各地域保健センター等において完全予約制で実施します。また、生活習慣病予防教室や健康教育、健康相談を行い、令和5年度からは、妊婦のパートナーを対象とした歯科検診を新たに実施します。

生活困窮者自立相談支援事業 **継続**

生活困窮者の自立支援を図るため、社会福祉協議会と連携して支援の相談窓口を設置し、就労や家計改善に向けた支援を行います。また、引きこもり者に対する居場所づくり等を行います。

温泉等利用健康増進事業 **継続**

高齢者の健康増進や閉じこもりの解消を図るため、温泉施設等を利用する費用の一部を助成します。

高齢者日常生活用具給付等事業 **見**

補聴器の助成を、現物給付から助成制度へ変更します。（補助率1/2、上限3万円）

高齢者公共交通の運賃無料化事業 **継続**

75歳以上の高齢者の公共交通（路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシー、ようたすカー）運賃の無料化を実施します。

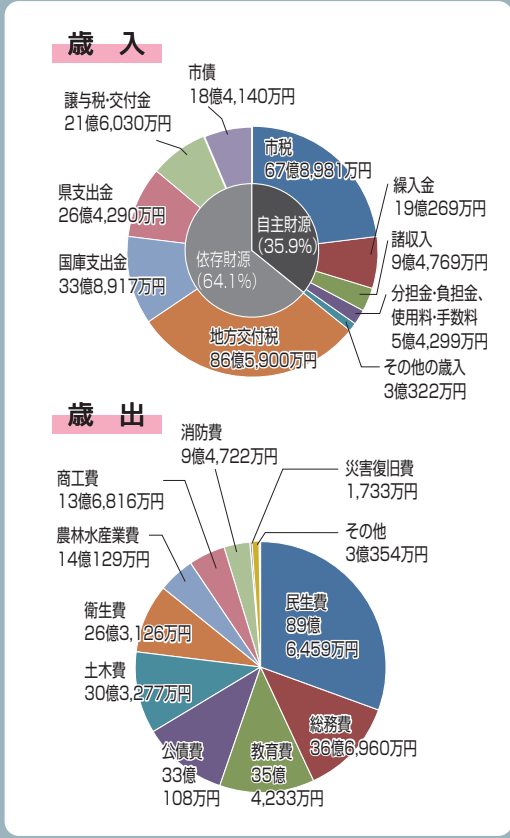
凡例

新	新規事業
継続	継続拡充事業
継続	継続事業
見	見直し事業

2月28日に議会に提案された令和5年度当初予算
一般会計の予算総額は

291億7,916万9千円

令和5年度の一般会計当初予算額は、除染関連業務(汚染土の移送等)の進捗などにより減額となった一方で、学校の大規模改修整備費の増等により、前年度対比で5,950万5千円、率にして0.2%の増となりました。内訳は下の円グラフのとおりです。



障がい者福祉計画の策定新

現行計画の最終年度が令和5年度となることから、令和6度を初年度とする新たな計画を策定します。

高齢者福祉計画

・介護保険事業計画の策定新
令和6～8年度を計画期間とする新たな計画を策定します。

芝生広場整備事業継

市民の体力向上や健康の保持・増進を図るため、令和3年度から、多目的運動広場の整備を進めています。(令和5年度完成予定)



目標2 地域の誇りに満ちた活力あるまち

観光、農業、商工業の連携を軸に、雇用の創出と地域経済の振興を図ることで「地域の誇りに満ちた活力あるまち」を目指します。

観光立市推進事業継

イメージアップ宣伝など、観光立市推進を図ります。

新規就農者支援事業継

新規の就農に対して資金の交付を行い、新規就農を支援します。

循環型農業推進事業継

環境保全農業や循環型農業を推進します。

畜産振興推進事業新

優良な市内産の肥育素牛の導入に対して助成を行い、市内産和牛のブランド力向上を図ります。

商店街活性化推進事業見継

商店街等の活性化を図るため、中小企業者等が行う事業を支援します。



市民との協働による

地域づくり支援事業継

地域の特性を生かした市民との協働による地域づくりを推進します。

地域おこし・集落支援事業継

地域おこし協力隊による地域力の維持と魅力ある地域づくりおよび集落支援員による集落対策を推進します。また、地域おこし協力隊員の卒業後の定住を支援します。

移住・定住促進事業継

各地域に定住支援員を配置し、市内への移住・定住を推進します。

二本松城跡調査事業継

史跡二本松城跡保存活用計画に基づき、調査を行います。

地域文化顕彰事業継

戒石銘精神を顕彰する作文コンクールを開催するほか、朝河貫一博士の生誕150年記念事業を開催します。



朝河貫一博士



目標3

世代をつないで 人を育むまち

子育て支援や教育を充実させ、若者が生涯にわたり居住できる環境を整備することで、妊娠から出産、子育て・教育、就労、結婚、そして、また次の代へと「世代をつないで」人を育むまちを目指します。

人口減少対策事業 継

多世代同居住宅改修や移住者の住宅取得への支援など、人口減少対策に取り組みます。

妊婦健康診査 継

出産までの15回分の妊婦健診および産後2週間、1カ月健診の費用を助成します。

出産・子育て応援事業 新

出産応援給付金の支給や妊産婦家事支援ヘルパーの派遣を行い、子育て世帯を支援します。

笑顔さんさん祝金支給事業 新

第3子以降の出産に対し、出生児1人当たり10万円の祝金を支給します。

産後ケア事業 継拓

出産後間もない母親の産後ケアのための費用を助成します。また、福島市・郡山市の産科医等での産後ケア利用も可能にし、利用しやすい環境づくりに努めます。

保育料助成事業 継

私立の保育所や認定こども園、幼稚園の保育料や副食費を助成します。

延長保育・一時保育促進事業 継

私立認可保育所等が行う延長保育・一時保育事業に対して助成します。

学力向上対策 継拓

学力向上のため、小学校11人、中学校7人の非常勤講師を配置します。

学校給食と食育の推進 新

物価高騰に伴う子育て世帯の経済的支援として、学校給食費の1割を市が負担します。

小・中学校改修整備事業 継

学校長寿命化計画に基づき、二本松南小学校の長寿命化改良工事を行います。

介助員配置事業 継拓

障がいのある児童・生徒の学校生活を支援するため、小中学校に37人の介助員を配置します。

目標4 安全で

快適な暮らしのあるまち

自然環境保全や防災に対する意識の醸成、都市基盤の形成や仕組みづくりを行うことで「安全で快適な暮らしのあるまち」を目指します。

消防団の活性化 継拓

消防団員の処遇を改善します。

ブロック塀等

除却費補助事業 新
建築基準法に適合しない危険度の高いブロック塀等の除却促進を図ります。



二本松駅南地区整備事業 継

二本松駅南広場の整備と、広場から向原・上竹線に通じる道路整備などを進めます。

公共交通の充実 継

生活バス路線運行のための支援を行います。また、コミュニティバス、デマンド型タクシーを運行します。

放射能除染事業 継

除染廃棄物の積込場等への移送および仮置き場の返却を行います。

放射線対策事業 継

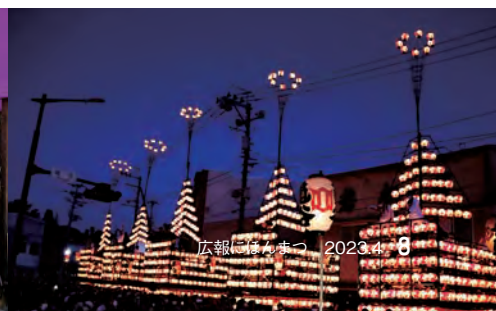
ホールボディカウンターにより内部被ばく線量を測定し、また、ガラスバッチにより積算放射線量調査を行います。

ため池等放射性物質対策 継

農業用ため池の除染(対策工)に向けた詳細調査や実施設計等を行います。

広葉樹林再生事業 継

きのこ等原木林の再生、安定供給に向け、広葉樹林の再生を図ります。





上水道第7次拡張事業 継

石井・大平、上川崎・下川崎地区の水道未普及地域を対象とした拡張事業を実施します。

緊急浚深推進事業 継

市が管理する準用河川・普通河川の土砂撤去、樹木伐採等を行います。

その他の主な事業

ふるさと納税の推進 継 拡

魅力ある返礼品の追加やPRを行い、ふるさと納税の推進を図ります。

コンビニ交付サービス証明書発行手数料の減額 新

マイナンバーカードの普及促進や窓口の混雑緩和のため、コンビニ交付の証明書発行手数料を減額します。

新型コロナウイルス

ワクチン接種事業 継

新型コロナウイルス感染症の発生およびまん延を予防し、罹患した際の重症化を防ぐため、予防接種を行います。



公共施設LED照明改修事業 新

脱炭素社会の推進を図るため、公共施設のLED照明への切り替えを進めます。

市議会3月定例会

市議会3月定例会は2月28日に招集され、条例や令和5年度当初予算、令和4年度補正予算などが提案されました。

主な議案についてお知らせします。

※議会に提案された令和5年度当初予算の詳細は6ページをご覧ください。



条例等

笑顔さんさん祝金支給条例の制定について

現行の出産祝金を見直し、第3子以降の出産に対し出生児1人当たり10万円の笑顔さんさん祝金を支給することに関し、必要な事項を定めるものです。

手数料条例の一部改正について

マイクログリップを装着した犬の登録手数料の規定を改めるため、また、コンビニエンスストアに設置されている多機能端末機を利用して取得する証明書の発行手数料を減額するため、所要の改正を行うものです。

補正予算

一般会計

2月28日に提案された補正予算については、歳入歳出予算からそれぞれ7億9523万5千円減額し、予算総額を335億1798万6千円とするものです。主な歳出補正内容は次のとおりです。

- ▽放射能除染経費の減 4億円
- ▽災害廃棄物処理事業費の増 1億3954万6千円

